



2024-25年度 D-2700

No. 18

2025年1月31日

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“ロータリーのマジック”

RI会長：ステファニー・アーチック 氏
(所属：米国ペンシルバニア州/マクマーリーRC)

地区テーマ：“変化につよく、未来をひらく”

地区ガバナー：野崎 千尋 氏(所属：小郡RC)

クラブテーマ：“ATMで幸せにしよう！”

会長 佐竹 信也 / 幹事 増田 雄一



表紙写真(小倉城)

暮れなずむ小倉の町を見下ろす小倉城。

【撮影：上野 禮一 会員／小倉にて／令和7年1月17日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333



クラブ会報委員会 委員長：合馬誠一 副委員長：柳本英生

委員：豊川智彰、瓜生資識、宮崎幸雄、甲斐秀一、鬼丸有正、藤嶋祥二、森下浩文

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3619回

・ロータリーソング “それでこそロータリー”

・卓話

一級建築士

小林 和由 氏

第3618回 例会 記録

1月24日(金) 普通例会

・ロータリーソング “四つのテスト”

・優良従業員表彰

会長の時間

佐竹 信也 会長

「母への手紙」

先週 IM がありました。が、例会のなかった1月17日は阪神・淡路大震災から30年を迎えました。今日は、それに関連する「母への手紙」のお話をいたします。

「母への手紙」の母は広島市にお住いの加藤りつこさん、そして、手紙を書いたのは一人息子の加藤貴光さんです。貴光さんは阪神・淡路大震災の1年9ヶ月前に国連職員を志して神戸大学に進学し、大阪に単身赴任していた父親と一緒に、西宮市にある築25年ほどの賃貸マンションで暮らしていました。

さて、1995年(平成7年)1月17日の朝、加藤りつこさんはラジオで阪神・淡路大震災の発生を知りました。

西宮へ電話するも繋がらず、奇跡的に取れたチケットで広島から西宮へ向かうと、二階にあった貴光さんの部屋は潰れ、貴光さんは帰らぬ人となっていました。

それから10日ほど経って、加藤さんに新聞社から電話がありました。“神戸大学生の追悼特集を企画しているので、お話しを伺いたいのですが”と言われ、断ろうとしたのですが、やり取りをしているうちに、息子の思いを代弁してやらなければならないと思って、取材を受けました。そして、取材の後で、“お母さんと貴光さんとの間で、何かエピソードはありませんか”と言われ、ふと思い出したのです。貴光さんの入学が決まって西宮へ行った帰りに、新大阪の駅まで送ってくれて、母親がホームで泣いていると、貴光さんが自分のコートのポケットを指さしました。それを見たりつこさんが上着のポケットに手を入れたところ、手紙が入っていました。貴光さんがこっそり入れていたのですね。それは、こんな文面でした。(全文、原文のまま)

『親愛なる母上様』

あなたが私に生命を与えてくださってから、早いものでもう20年になります。これまでに、ほんのひとときとして、あなたの優しく、温かく、大きく、そして強い愛を感じなかったことはありませんでした。

私はあなたから多くの羽根をいただいてきました。人を愛すること、自分を戒めること、人に愛されること…。この20年で、私の翼には立派な羽根がそろってゆきました。そして今、私はこの翼で大空へ翔び立とうとしています。誰よりも高く、強く、自在に飛べるこの翼

で。

これからの私は、行き先も明確でなく、とても苦しい“旅”をすることになるでしょう。疲れて休むこともあり、間違った方向へ行くことも多々あることと思います。しかし、私は精一杯やってみるつもりです。あなたの、そしてみんなの希望と期待を無にしないためにも、力の続く限り翔び続けます。

こんな私ですが、これからもしっかりと見守っててください。住むところは、遠く離れていても、心は互いのもとにあるのです。決して、あなたひとりではないのですから……。

それでは、くれぐれもおからだに気をつけて、また逢える日を心待ちにしております。

最後に、あなたを母にしてくださった神様に感謝の意をこめて。

翼のはえた“うし”より』

この「うし」というのは、貴光さんが丑年生まれだったので、りつこさんと貴光さんとの間でしか知らないニックネームだったそうです。

さて、この手紙のことは全国版に掲載され、大きな反響を呼びました。そして、手紙はその後、陶板になって、現在は西宮市で展示されています。また、昨年ご紹介した NHK の番組「ラジオ深夜便」でも何度か取り上げられ、加藤りつこさんが出演されています。りつこさんの心の支えとなってきた、貴光さんがポケットに忍ばせてくれた一通の手紙。りつこさんは、その貴光さんが生きた証とともに、震災の記憶と命の大切さを語る活動を続けておられます。

今日は、阪神・淡路大震災に関連するお話をしました。

今回は、日本選手初の大リーガー、村上雅則さんに関するお話を予定しています。

幹事報告

合馬 副幹事(代読)

・本日、BOX に新会員の名簿シールを入れておりますので、お持ちのミニ会員名簿にお貼りください。江口名誉会員のシールは 3 ページの名誉会員の箇所に貼っていただき、他 2 名のシールは、40 ページの白紙部分にお貼りください。

・既にメールでご案内しております通り、4 月の地区大会の案内が届いています。4 月 11 日(金)の例会を変更して、4 月 12 日(土)と 13 日(日)に福岡で開催される地区大会に参加します。両日ご参加いただければと思いますが、どちらかであれば 2 日目がメインとなっています。多くのご出席をお願いいたします。

出席報告

山田 委員

2024 年 7 月 5 日 : 66 名でスタート

	会員数	出席者数	マークアップ	出席率
当日の出席	70 名	38 名	—	59.38%
先週の出席	70 名	18 名	39 名	79.37% 修正後

◆ゲスト 2 名 (優良従業員表彰者)

◆ビジター 0 名

1 月

お誕生日

おめでとうございます

親睦活動委員会 遠藤 直人 委員

Birthday

地久里 斉之
鬼丸 有正
小嶋 慶
瓜生 資識

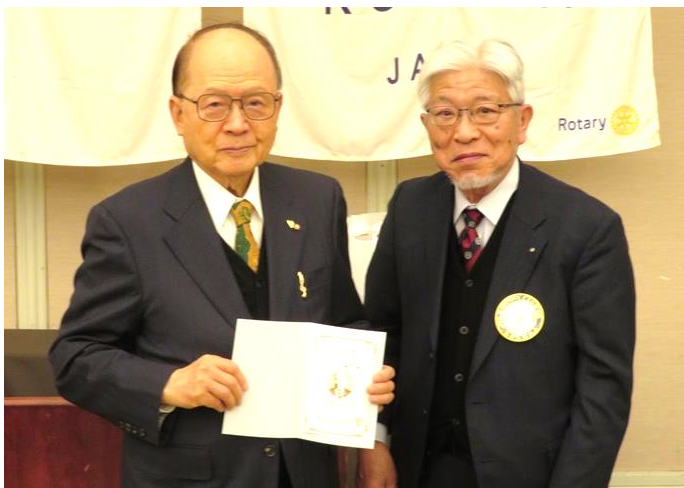
天ヶ瀬 洋正
上野 禮一
安田 堅太郎
村上 充生



米山記念奨学会からの表彰

二村 米山記念奨学委員長

◎天ヶ瀬 洋正 会員
(第 3 回功労者マルチプル)



米山功労者

個人の特別寄付の累計 10 万円毎
に感謝状が贈られます。

・八尋会員が第 8 回米山功労者になりましたが、表彰を辞退されていますのでお名前のみのご紹介とさせていただきます。

・特別寄付に対する領収証は、1 月末頃届く予定です。

6,000 円 : 累計金額 189,270 円

安田 裕一 君

本日は、弊社の丸尾を本当にありがとうございます。

柳 智章 君

本日は、優良従業員表彰に当社をお選び下さり有難うございます。チャッカリ社内報でも PR させていただきます。

辰巳 和正 君

- ① 12 月 19 日、N 響の第 9 コンサートに芝田山親方と出かけました。N 響の常務理事（責任者）になった大曾根さん、会場ではつらつとしていました。
- ② 1 月 8 日、三越劇場に丘みどりさんの「おちか奮闘記」の舞台を芝田山親方と観に行きました。親方もファンクラブ会員です(笑)。

優良従業員表彰

優良従業員表彰とは、会員の職業奉仕活動を理解し、その職場において職務に精励され、ロータリーの理想である職業道德の向上を図るとともに、他の範となり社会に奉仕してこられた従業員の方々を、会員が推薦し表彰しているものです。

毎年、各企業より 1 名ずつ、合計 1、2 名を表彰しています。

◆株式会社 九電工 庄崎 和生 氏



◆野村證券 株式会社 丸尾 郁美 氏



第 2700 地区ロータリー財団補助金セミナー 報告

日 時：1 月 25 日（土） 13 時～

場 所：福岡朝日ビル会議室

参加者：松本ロータリー財団委員長

このセミナーの受講が、2025-26 年度の補助金申請資格の要件のひとつとなっていることから、当日はほぼ全クラブからの出席があり、参加者は約 150 名にのびりました。当クラブが所属する第 2 グループでは、2024-25 年度において 11 クラブ中 5 クラブが地区補助金を活用したプログラムが承認され、実施されています。

何か「いいことをする」プロジェクトでご提案がありましたら、ぜひクラブ役員か私にお声かけください。

【報告者：松本 篤】



次回例会予告

2 月 7 日（金） 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・IAC 卒業生表彰